

# おめでとうございます 平成29年春の叙勲 3名が受章

平成29年「春の叙勲」受章者が発表され、高萩市内から各分野で御尽力された次の皆さまが受章されました。そのご功績に敬意を表し心からお祝い申し上げます。

## 旭日双光章 —地方自治功勞—



すずき ひでき  
鈴木 英樹さん(高戸 78歳)  
元市議会議員

平成7年に高萩市議会議員に当選以来、平成27年まで5期20年の永きにわたり在職。高萩市議会議長をはじめ、常任委員会でも要職を歴任。また、高萩市・日立市事務組合議会議員、高萩・北茨城広域工業用水道企業団議会議員、日立・高萩広域下水道組合議会議員として広く活躍し、地方自治の進展と市政の発展に尽力されました。

## 瑞宝単光章 —消防業務功勞—



えばた ゆきよし  
江幡 幸佳さん(高浜町 69歳)  
元高萩市・十王町事務組合職員

昭和44年から平成20年までの39年間という永きに渡り、地域を守る消防士として、地域の安全安心のために尽力されました。平成19年には消防次長となり、職員個々の自己啓発意識の向上を図るとともに、団塊世代の大量退職による技術伝承の推進、消防広域化の動向を踏まえながら消防力の整備指針による職員の充足率の格差是正について検討し、常に消防組織の確立強化のために邁進するなど大きな功績を残されました。

## 瑞宝単光章 —矯正業務功勞—



くわばら けんよう  
桑原 憲洋さん(高萩 63歳)  
元法務省職員

昭和49年から平成26年までの40年間という永きに渡り、水戸、下妻、松戸、浦和、東京などの矯正施設に勤務し、法と秩序の維持及び入所者の矯正業務に尽力されました。特殊な環境下での人間関係に苦慮されながらも、その実直な指導や勤務態度は他の職員の模範となるものであり、後進の指導にも尽力されました。

## 地域おこし協力隊を御紹介します

地域おこし協力隊とは…

市町村が、地域外の方を受け入れ「地域おこし協力隊」として委嘱し、地域おこし活動の支援や農林業等の応援、住民の生活支援など「地域協力活動」に従事してもらい、併せて定住を図りながら地域活性化につなげる制度です。

市内にはすでに3人の地域おこし協力隊員が活動しており、今年度の2人を加え5人体制で高萩市を盛上げてまいります。



いむら たく  
今村 拓さん(21歳)  
東京都杉並区出身  
4月1日付け委嘱

私は、東京生まれの東京育ちです。  
高萩市には、東京にはない素晴らしい地域資源があるので、それらを活用し、都会のニーズとマッチングさせることによって移住を推進していけたらと考えております。  
都会の若い人たちの中にも、便利な生活にストレスを感じている人は少なくないはずなので、そういった人たちにも高萩市を知ってもらえるよう努力して参りたいと思います。



おおた まさし  
太田 将史さん(32歳)  
大阪府大阪狭山市出身  
5月8日付け委嘱

私は、昨年オーストラリアで農業を体験した後、農業に興味を持ち、帰国後、小豆島や和歌山においても農業に関わらせていただきました。  
その中で、「農業をやりたいのだが、農地の確保が難しくできない」との声を聞きました。  
高萩市には、山も海もあり、田や畑もたくさんあります。私は、それらの情報を発信し、農業希望者など移住を推進していきたいと考えております。

高萩市地域おこし協力隊  
(定住・移住)コンシェルジュ  
新たな視点や発想による地域資源の発掘・発信及び定住・移住の促進、さらには地域活動をサポートするため、本年度2名の地域おこし協力隊(定住・移住)コンシェルジュを委嘱しました。街で見かけましたらお気軽に声掛けをしてください。